



千葉県手話サークル連絡協議会 から版

千葉県手話サークル連絡協議会

平成 28 年度 No.6

VOL.64

平成 29 年 4 月 28 日

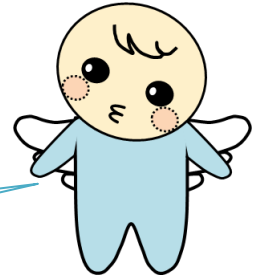
発行

中園氏講演会申込方法

前号でお伝えした防災講演会へのお申し込み方法について・・・

どうやって申し込むの？

スマホでチラシのQRコードを読み込むと
申込アドレス宛てのメールが開くから必要事項を送ってね



読み込めない人やチラシが無い人は？



県サ連ホームページからもアクセス
できるようになっているから、
スマホやパソコンから試してみて

スマホも
パソコンも
持ってない人は？

サークルの担当者を通じてブロック事務局に申し込んでね

※会場の都合で定員があるので、満席になり次第締め切ります！
※当日参加はお断りする場合がありますのでご注意くださいね。

えっ？急がなきゃ！

必要事項①市町村及びサークル名②氏名③情報保障希望（手話・要筆）

南総ブロックサークル訪問

県サ連フェイスブックでもお伝えしておりますとおり、3月、4月と、南総ブロック地域の手話サークルよりご依頼いただき、県サ連会長が『県サ連について』を語りに訪問しました。設立に至るまでや設立後の活動のお話では、手話サークルが聴覚障害者協会とどのように連携しているか、そしてこれからの展望を含めて存在意義について、パワーポイントを使ってゆっくりとお話ししてきました。

聞こえない方々の支えとなる『県サ連』。個々の手話サークルとしての活動も意義があるように、『県サ連』の活動にも意義があります。それを支える1団体として、加盟してもらえると嬉しいですね。



ブロック訪問

5月の総会で、新たなご提案を考えていることをお伝えするために、4月21日には総武ブロック会議、22日には葛北ブロック会議へも訪問しました。



会議後、時間のあった方々と夕食を共に・・・
楽しいひと時でした



会長のブロック訪問は5年ぶりですが、メールだけでは伝わらないことや、素朴な疑問にお答えすることなどもでき、やっぱり『会って話すこと』の必要性、重要性を実感しました。

ブロックの皆様、お疲れ様でした。



次年度加盟継続状況

県サ連会長より

次年度の県サ連加盟継続状況について、4月26日現在の新加盟状況ならびに継続状況は、残念ながら良いお知らせがありません。退会を視野に入れたサークルが葛北以外各ブロックにあり、厳しい状況です。各サークルの会員数減少状況も伴い、次年度予算編成にも影響を及ぼす現状となっております。

今現在役員会は、県サ連立ち上げの経緯ならびに、何のために活動をしているのか？ その事が各サークルならびに各市ろう協にどのようなメリットがあるのか？といった説明を、要望があればどこへでもお伺いしております。今現在の活動状況および現状にあった会則改正をしても、その事が退会サークルや退会に向かっているサークルの皆様へ情報が届かなければ状況を変える事が出来ないからです。ただ、各地域訪問において肌で感じる感触としては、ここ数年の荒波から凧に向かっているという実感があります。とくに説明にお伺いした地域のろう者の皆様からはご支援を頂いております。

ご希望があれば説明にお伺いしますのでお問合せください。次年度は『県レベルの手話サークル組織は本当に必要なのか？』といった県サ連のあり方を根本的に考える『県サ連再生の1年目』と位置付けて活動していく決意でございます。

県サ連ホームページ <http://www.kensaren.sakura.ne.jp/>

発行：千葉県手話サークル連絡協議会 責任者：外口晴久